

## 令和5年度 英語学習実施状況について

金沢市立夕日寺小学校

## ①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和6年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	18.0	41.0	36.0	5.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	62.0	28.0	8.0	3.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	21.0	46.0	26.0	8.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	33.0	49.0	15.0	3.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	5.0	54.0	38.0	3.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	10.0	49.0	36.0	5.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	72.0	23.0	3.0	3.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	59.0	33.0	8.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	64.0	33.0	3.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	15.0	46.0	36.0	3.0	0.0

## ②指導改善の具体策

- ・アンケート項目「問1 英語の勉強が好きだ。」の肯定的割合が特に低い。児童がこれまでに慣れ親しんできた英語を駆使し、様々な相手と互いの考えや気持ちを伝え合い、コミュニケーションを図ることの楽しさを実際に体験させるとともに、英語で伝えた満足感や達成感を味わうことができるようにする。
- ・アンケート項目「問5 先生や友達に英語で質問することができる。」「問6 先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。」の肯定的割合が特に低い。簡単な質問をしたり質問に答えたりする活動を設定し、児童の実態に応じて指導者が適切なサポートを行うよう留意する。また、言語活動を、児童にとって身近で具体的な場面設定の中で行い、「誰に」、「何のために」という、「相手意識」や「目的意識」をもって、質問したり答えたりする必然性のある活動としていくことで、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養っていく。

## ③学校関係者評価

- ・スピーキングやヒアリングは週2時間の学習では難しい。「耳で聞いて慣れる」ことや「やったことを話す」時間が足りない。普段聞きなれていなければ身につかないのではないかと。身に付けるためには、授業等の工夫が必要である。
- ・大学や地域の人材を活用するとよいのではないかと。英語を通して文化を学ぶことが大事である。北陸特有の「奥ゆかしい部分」や地域性は、(マイナスと捉えずに)生かしていきながら、楽しんで学んでいってほしい。アウトソーシングできる部分は行っていくとよい。